

## 第5学年社会科学習指導案

### 三原市立本郷小学校5年

## 単元名 わたしたちの生活と工業生産

### ～工業を支える輸送と貿易～

#### 1 要 旨

本小単元は、学習指導要領第5学年の内容（3）に基づくものである。

(2) 我が国の工業生産について、学習の問題を追究・解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識及び技能を身に付けること。

(ウ) 貿易や運輸は、原材料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解すること。

(エ) 地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめること。

イ 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。

(ウ) 交通網の広がり、外国との関わりなどに着目して、貿易や運輸の様子を捉え、それらの役割を考え、表現すること。

#### (1) 単元観

本単元は、全4小単元で構成されており、第1小単元「暮らしを支える工業生産」では、統計資料や地図を活用し、我が国の工業及び工業の盛んな地域の特色を理解させ、第2小単元「自動車をつくる工業」では、愛知県豊田市また広島県安芸郡府中町の自動車工業を事例に、製造の工程、工場相互の協力関係、優れた技術などに着目し、工業生産に関わる人々の工夫や努力を理解し、第4小単元では、日本の工業の特色として、伝統工業や中小企業の高い技術を生かした生産活動を捉え、これからの日本の工業生産の発展を考えていく。

本小単元は、我が国の工業生産について、交通網の広がり、外国との関りなどに着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることで貿易や運輸の様子をとらえ、それらの役割を考え、表現することを通して、貿易や運輸は原材料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解することをねらいとしている。また、貿易や運輸が工業生産を支える重要な役割を果たしていることを学習した後、再生可能エネルギーについても扱うようにしており、原料や資源の多くを輸入している日本の工業について考えられるような単元である。

#### (2) 児童観

#### (3) 指導観

本小単元を通して地図やグラフなどの資料活用場面を多く設定している。そこで、資料の読み取り→調べたい事実の明確化→考えさせたい内容という学習展開のサイクルを念頭に置き、学習を進めていきたい。

本小単元の導入では、第2小単元「自動車をつくる工業」の学習を振り返り、つくられた自動車はどうやって運んでいたか思い出させる。原材料や工業製品はどのような輸送手段で運ばれるか着目することで、我が国の工業は外国とどのような関わりがあるのかという視点で、貿易と輸送と工業生産を関連付けさせ、そこから、単元を貫く問いの「工業生産と輸送と貿易はどのような関わりがあるのだろうか」を設定する。

展開の部分では、自分たちの住んでいるところ（広島県三原市）は古くから海上・陸上交通の要衝として発展してきた。広島空港・山陽新幹線や山陽自動車道といった高速交通ネットワークに恵まれていることから、本地域がその中心に位置する中国・四国地方において、陸・海・空の交通拠点として重要な役割を果たしており、工業製品を輸送するには適した場所である。それらのことから、製品を目的地まで運ぶために、さまざま

まな交通機関の特色を生かして輸送されていることに気付かせたい。また、資料を読み取りながら、日本の貿易の特色や交通網の広がりなどについて全体的な傾向を読み取り、工業生産について考える学習につなげていきたい。

終末には、再生可能エネルギーについても触れることで、これからの工業生産についても考えさせ、次の小単元「これからの工業生産とわたしたち」の学習につなげたい。

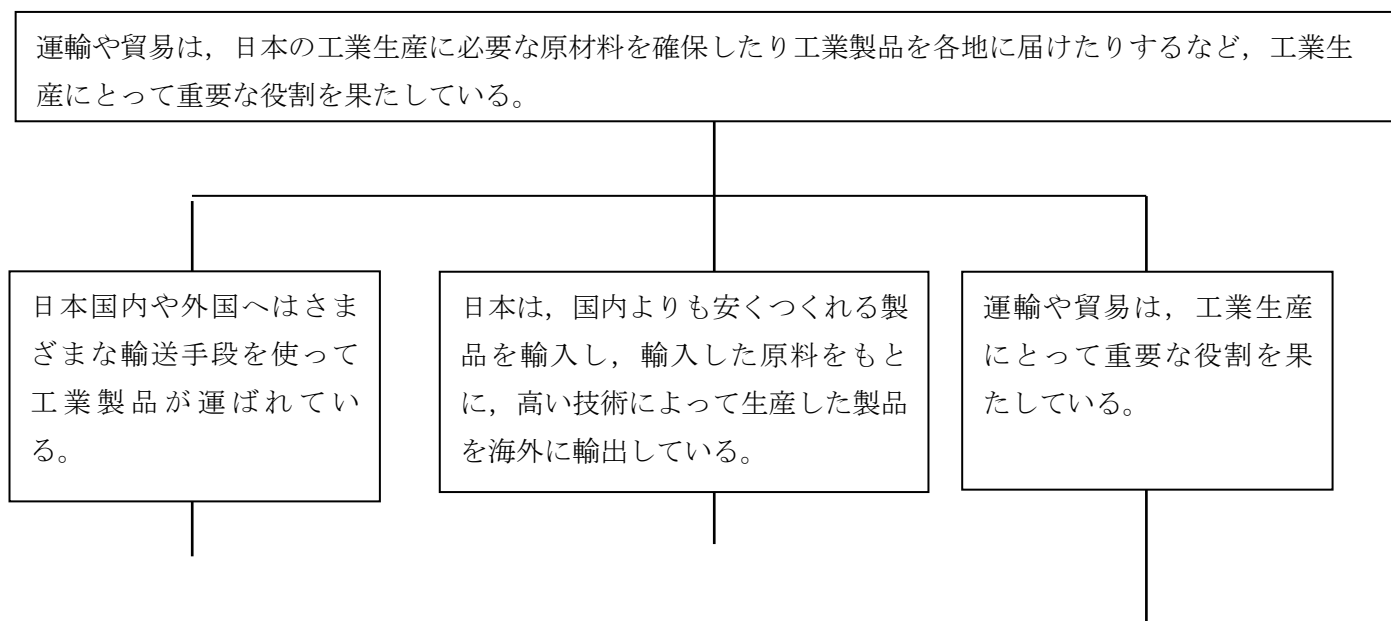
## 2 単元の目標

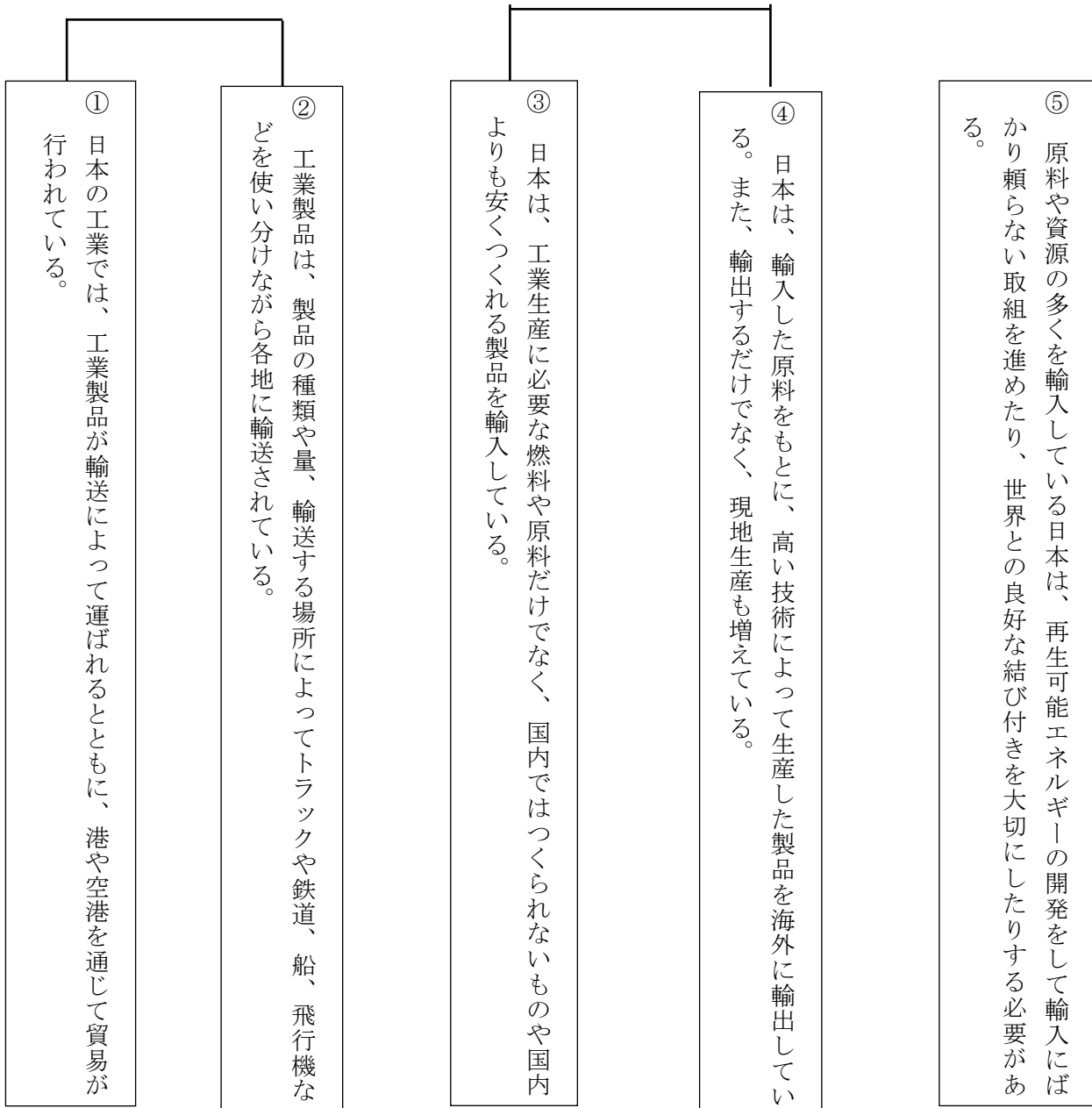
我が国の工業生産について、交通網の広がり、外国との関わりなどに着目して、地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめることで貿易や運輸の様子をとらえ、それらの役割を考え、表現することを通して、貿易や運輸は、原材料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。

## 3 単元の評価規準

| 知識・技能  | 思考・判断・表現  | 主体的に学びに向かう態度  |
|--|---|---|
| ①交通網の広がり、外国との関りなどについて地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、貿易や運輸の様子を理解している。<br>②調べたことを白地図や文などにまとめ、貿易や運輸は、原材料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解している。 | ①交通網の広がり、外国との関りなどに着目して、問いを見出し、貿易や運輸の様子について考え表現している。<br>②工業生産と貿易や運輸の働きを関連付けて貿易や運輸が工業生産に果たす役割を考え、適切に表現している。 | ①工業生産における貿易や運輸について、予想や学習計画を立てたり、振り返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。 |

## 4 知識の構造図





**5 社会的な見方・考え方を働かせた児童の発言**

|      |  |
|------|--|
| 時 間  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の輸入品は、どのように変わってきたのかな。</li> <li>・日本の輸出品は、どのように変わってきたのかな。</li> </ul> |
| 空 間  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・主な交通網はどのように広がっているのかな。</li> </ul>                                     |
| 相互関係 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・つくられた工業製品は、どのようにわたしたちに届けられるのかな。</li> </ul>                           |

**6 指導計画（全5時間）**

| 次 | 学習内容 | 評価の観点 |   |   | 資料 | 評価規準<br>(評価方法) |
|---|------|-------|---|---|----|----------------|
|   |      | 知     | 思 | 学 |    |                |

|   |  |          |  |  |   |
|---|--|----------|--|--|---|
| <p>第一次<br/>問いの発生</p>  | <p>①日本の輸送や貿易について資料を読み取って気付いたことを話し合う。</p>                       | <p>◎</p> |  | <p>・主な港や空港の貿易額のグラフ</p>                                     | <p>交通の広がりや外国との関わりなどに着目して、問いを見出している。</p>               |
| <p>つくられた工業製品はどのように運ばれているのだろう。</p>   |  |          |  |  |   |
| <p style="text-align: center;"><b>【単元を貫く問い】</b><br/>工業生産と輸送と貿易はどのような関わりがあるのだろう。</p> |  |          |  |  |   |
| <p>第二次<br/>問いの探求</p>  | <p>②工業製品が、さまざまな交通機関の特色を生かした運輸の働きによって工夫して運ばれていることを理解する。(本時)</p> | <p>◎</p> |  | <p>・尾道トラックセンターの写真<br/>・尾道トラックセンター周辺の地図<br/>・日本の主な交通網の図</p> | <p>必要な情報を集め、読み取り、工業製品における運輸の働きや交通網の広がりについて理解している。</p> |
| <p>つくられた工業製品はどのように運ばれているのだろう。</p>   |  |          |  |  |   |
| <p>③日本は、工業製品に必要な燃料や原料を各国から輸入しており、国内ではつくれないものや国内よりも安くつくれる製品を輸入していることについて理解する。</p>    | <p>◎</p>   |          | <p>・主な輸入品の輸入相手国<br/>・輸入量と国内生産量の割合<br/>・主な輸入品の取り扱い額の割合の変化</p>           | <p>必要な情報を集め、読み取り、日本の輸入の特色について理解している。</p>                   |   |
| <p>日本の輸入には、どのような特色があるのだろうか。</p>   |  |          |  |  |   |
| <p>④日本は輸入した原料をもとにして高い技術で生産した製品を輸出しており、輸出するだけでなく現地生産も増加していることについて理解する。</p>           | <p>◎</p>   |          | <p>・主な輸出品の輸出相手国<br/>・主な輸出品の取り扱い額の割合の変化<br/>・日本の自動車会社の主な組み立て工場と部品工場</p> | <p>必要な情報を集め、読み取り、日本の輸出の特色について理解している。</p>                   |   |
| <p>日本の輸出には、どのような特色があるのだろうか。</p>   |  |          |  |  |   |

|   |  |   |  |  |               |  |
|---|--|---|--|--|---------------|--|
|   | ⑤原料や資源の多くを輸入している日本の取組を調べるとともに、これまでの学習を振り返り、運輸や貿易が工業生産に果たす役割についてまとめる。 | ◎ |  |  | ・主な風力発電所などの分布 | 貿易や運輸は、原材料の確保や製品の販売などにおいて、工業生産を支える重要な役割を果たしていることを理解している。<br><b>【知-①】</b><br>(ノート・発言) |
| 原料や資源の多くを輸入している日本では、どのような取組が進んでいるのだろうか。 |  |   |  |  |               |  |
|   |  |   |  |  |               | 工業生産と貿易や運輸の働きを関連付けて、貿易や運輸が工業生産に果たす役割を考え、適切に表現している。<br><b>【思-②】</b><br>(ノート・発言)       |

## 7 本時の展開 (2 / 5)

### (1) 本時の目標

工業製品が、さまざまな交通機関の特色を生かした運輸の働きによって工夫して運ばれていることを理解することができる。

### (2) 本時の評価規準

必要な情報を集め、読み取り、工業製品における運輸の働きや交通網の広がりについて理解している。

### (3) 学習展開

|    |                   |                          |
|----|-------------------|--------------------------|
| 過程 | ○主な発問 ・予想される児童の反応 | ◇指導上の留意点<br>★評価規準 (評価方法) |
|----|-------------------|--------------------------|

問  
い  
の  
発  
生

- この写真を見て、どのようなことに気付きましたか。
- ・トラックがたくさん並んでいる。
  - ・トラックの周辺に荷物が積まれている。
  - ・建物の屋根が数十メートルもつながっている。

- トラックセンター付近の地図を見て、どんなことに気付きましたか。
- ・これ、尾道市だ！
  - ・海の近くにある。
  - ・大きな道路にも近いところにある。
  - ・海に近いから船も使って荷物を運んでいるんじゃないかな。

㊦ 工場で作られたものはどのように運ばれているのだろう。

- 予想してみましょう。
- ・高速道路を使って各地へ運ぶ。
  - ・港まではトラックを使い、その後船で運ぶ。
  - ・空港まで運んで、飛行機に乗せる。
  - ・近くの駅から貨物列車で運ぶ。

- この資料も見てみましょう。(貨物輸送の変化のグラフ)
- ・自動車の割合が増えている！
  - ・自動車の方が運ぶのに便利だったのかな。
  - ・自動車を使って運ぶことが増えたんだ。
  - ・新しい道路がたくさんできてきたからかな。
  - ・輸送する量も、1960年と2017年を比べると約3倍に伸びている。

- どうして自動車で輸送する割合が増えたのだろう。
- ・自動車の生産台数が増えているから。
  - ・どこへでも届けられるから。
  - ・輸送費用が安いから。

- 自動車をさえばどこへでも届けられること分かるには、どのような資料があればよいですか。
- ・道路が増えたことが分かるもの。
  - ・地図。

◇尾道トラックセンターの写真を提示し、たくさんのトラックが出入りしていることや、荷物を積みかえたりしていることを捉えさせる。

◇尾道トラックセンター周辺の地図を提示し、近くに大きな道路や港があることに気付かせる。

◇地図の細かいところまで見られるよう、クロムブックで地図を確認させる。


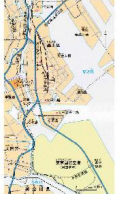


◇尾道の地図を見て出た気付きも参考に、どのようにして運んでいるのか予想させる。

◇自動車の割合が3倍以上に増えており、輸送手段としての自動車のよさの特徴でもあるので、ここでおさえる。

|                                  |  |   |
|----------------------------------|--|---|
|                                  | <p>○この資料を見てみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すごい！網目みたいになっている！</li> <li>・どこでも行ける！</li> <li>・なくなると大変だ！</li> </ul> <p>○この先は、自動車が増え続けてやがて全部自動車で輸送することになりそうですね。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・それじゃだめだ！</li> <li>・自動車だと時間がかかる。</li> <li>・外国へは船を使って運ばないといけない。</li> </ul>   | <p>◇日本の主な交通網の資料を提示し、日本全国にわたって交通網が張り巡らされていることをおさえる。</p> <p>◇自動車だけで輸送すると、生鮮食品や腐りやすいものは、トラックで長時間運ぶことができないことにも気付かせる。</p>  |
| <p>問<br/>い<br/>の<br/>探<br/>究</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>●それぞれの輸送方法の特色は何だろう。</p> </div> <p>○考えてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車…◎時間や日にちの指定ができる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◎海沿いや内陸部、道路が通っていればどこへでも直接運べる。</li> <li>△交通事情により、指定した時間に遅れるときもある。</li> <li>△排気ガスが出る。</li> </ul> </li> <li>・鉄道…◎安全。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◎時間に正確。</li> <li>◎環境にやさしい。</li> <li>△線路が敷かれた場所にしか運べない。</li> </ul> </li> <li>・船…◎大量の大型の荷物が運べる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◎輸送費が安い。</li> <li>△時間がかかる。</li> <li>△港から輸送手段が必要。</li> </ul> </li> <li>・飛行機…◎短時間で運べる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◎地形に左右されない。</li> <li>△輸送費がかかる。</li> <li>△天候の影響を受ける。</li> </ul> </li> </ul> <p>○どうしていろいろな輸送手段が使われているのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運ぶものによって使い分けられるから。</li> <li>・その乗り物を使うよさを生かしているから。</li> </ul> | <p>◇グループごとに輸送機関を割り当て、その乗り物で輸送することに関してよいところ、困るところを考えさせる。個人で考えた後、グループで資料を基に調べ、紙にまとめて書かせる。</p> <p>◇早く、安く、大量に運ぶなど、各交通手段の特徴を考えさせ、さまざまな工業製品をより適した交通手段で輸送していることを理解させる。</p> |

|                       |  |   |
|-----------------------|--|---|
| 問<br>い<br>の<br>解<br>決 | <p>○今日の学習をまとめましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>㊦ 製品の種類や量，輸送する場所によって輸送手段を使い分けながら運んでいる。</p> </div> <p>○今日の学習を振り返りましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>運ぶ製品や種類，場所によって，輸送手段を使い分けていることが分かった。</li> <li>今日の学習では，国内の輸送について学んだが，外国に運ぶときにはどうしているのか疑問に思った。</li> </ul> | ★必要な情報を集め，読み取り，工業製品における運輸の働きや交通網の広がりについて理解している。(ノート・発言) |
|-----------------------|--|---|

## 8 本時の板書計画

|   |           |           |           |           |          |          |          |          |   |
|---|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|----------|----------|----------|---|
| <p>め 工場で作られたものは，どのように運ばれているのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高速道路を使って各地へ運ぶ。</li> <li>港まではトラックを使い，その後船で運ぶ。</li> <li>空港まで運んで，飛行機に乗せる。</li> <li>近くの駅から貨物列車で運ぶ。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>• たくさんのトラック<br/>• 荷物<br/>• 長い屋根<br/>• 敷地が広い。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>• 尾道市<br/>• 海の近く<br/>• 大きな道路に近い<br/>• 船を使っている？</p> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <p>約3倍！</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>2017年輸送総量</td> <td>2018年輸送総量</td> </tr> <tr> <td>自動車 50.8%</td> <td>自動車 43.7%</td> </tr> <tr> <td>航空機 2.2%</td> <td>航空機 2.2%</td> </tr> <tr> <td>船舶 47.0%</td> <td>船舶 54.1%</td> </tr> </table> <p>自動車が増え、船舶が減った。約3倍！</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自動車の割合が増えた！</li> <li>自動車...便利？</li> <li>自動車を使って運ぶことが増えた。</li> <li>新しい道路ができた。</li> </ul> </div> | 2017年輸送総量 | 2018年輸送総量 | 自動車 50.8% | 自動車 43.7% | 航空機 2.2% | 航空機 2.2% | 船舶 47.0% | 船舶 54.1% | <p>ま 製品の種類や量，輸送する場所によって輸送手段を使い分けながら運んでいる。</p> <p>問 なぜ自動車で輸送する割合が増えたのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自動車の生産台数が増えているから。</li> <li>どこへでも届けられるから。</li> <li>輸送費用が安いから。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>◎時間や日にちの指定<br/>◎どこへでも直接運べる。<br/>△時間に遅れることも。<br/>△排気ガスが出る。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>◎安全。<br/>◎時間に正確。<br/>◎環境にやさしい。<br/>△線路が敷かれた場所だけ</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>製品の種類</p>  <p>◎短時間<br/>◎地形に左右されない。<br/>△輸送費がかかる。<br/>△天候の影響を受ける。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>製品の量</p>  <p>◎大量の大型の荷物<br/>◎輸送費が安い。<br/>△時間がかかる。<br/>△港から輸送手段が必要。</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>輸送する場所</p> </div> |
| 2017年輸送総量   | 2018年輸送総量 |           |           |           |          |          |          |          |   |
| 自動車 50.8%   | 自動車 43.7% |           |           |           |          |          |          |          |   |
| 航空機 2.2%  | 航空機 2.2%  |           |           |           |          |          |          |          |   |
| 船舶 47.0%  | 船舶 54.1%  |           |           |           |          |          |          |          |   |